

保育所とは

保育所は保護者が就労や病気などにより家庭で子どもを保育することができない場合に保護者に代わって保育する児童福祉施設です。集団生活に慣れさせたい、小学校入学の準備をしたいといった理由は入所の対象となりません。

入所対象児童とは

- 串間市に住民登録のある小学校入学前の児童で、保護者が次のいずれかに該当する児童が保育所に入所する対象となります。
- 家庭外で常時働いている。
- 家庭内で常時家事以外の仕事をしている。
- 母親が出産前後である。
- 病気や負傷、心身に障害がある。
- 同居の長期にわたる病人や心身障がい者を常時介護している。
- 地震、風水害など災害の復旧に当たっている。
- 児童の保育ができない事情がある（父母不在など）。

入所申込について

- 入所は毎月1日付となります。
- 4月入所受付期間 1月4日（水）～1月31日（火）

子育て支援情報
平成24年度保育所入所
申込を受け付けます



受付期間内での保育所入所申込を
よろしく願います。

○保育所(園)一覧表 (平成24年1月1日現在)

保育所(園)名	定員	住所	電話番号
公立	千種保育所	60 串間市大字西方4070-1	72-0255
	北方保育所	45 串間市大字北方3533-2	72-0400
	塩屋原保育所	30 串間市大字南方409	72-0264
	市木保育所	30 串間市大字市木7281	77-0014
法人	むつみ保育園	60 串間市大字西方15153-3	72-3966
	串間保育園	90 串間市大字西方8248-1	72-0292
	かんな保育園	60 串間市大字西方5300-3	72-4100
	上篠原保育園	30 串間市大字本城5451-3	75-1692
	南さくら保育園	90 串間市大字北方7358-2	72-5618
	みやこ保育園	30 串間市大字都井2119	76-1324
	やまびこ保育園	20 串間市大字大平3397	74-2211
	大束中央保育園	60 串間市大字奈留5505	74-1137
	りんぼかん保育園	30 串間市大字西方14894	72-0373

※北方保育所は、平成24年4月1日から民営化します。
※塩屋原保育所は、平成25年4月1日から休園します。

- 5月以降の入所申込受付期間 入所希望月の前月20日まで
- 受付場所 福祉保健課子育て支援係または保育所

必要提出書類

- ① から③については福祉保健課子育て支援係または保育所で配布しています。
- ① 保育所入所申込書(入所希望保育所名など)
- ② 就労証明書
- ③ 家庭で保育できないことを証明

- ④ 保育料算定書類
- 給与所得者(会社員・公務員など) 平成23年分源泉徴収票(年末調整済)
- 確定申告者(自営業・農業など) 平成23年分確定申告書(控)
- 平成23年1月1日時点で串間市に住民登録のない者 平成23年1月1日在住の市町村で発行する書類です。保護者1人につき1枚提出してください。
- ③ 申告書(児童の健康状態など)

○入所決定について

平成23年度住民税課税証明書提出書類の審査などを行った後、保育に欠ける程度の高い児童から保育所の定員などに応じて順次決定します。入所基準に該当しない場合または希望者多数のため希望保育所へ入園できない場合があるのあらかじめご了承ください。
◎問い合わせ先 福祉保健課子育て支援係 ☎72-0333 (内線502・503)

福島高校は、進学から就職までさまざまな進路に対応しています。情報ビジネスコース(1年時は普通科)は、普通科生でありながら商業科目を履修可能であり、卒業後、民間企業や公務員への就職を希望する生徒に対応しています。地元企業はもちろん、毎年トヨタ自動車株式会社などの大手企業にも就職しており、昨年度は就職内定率100%を達成しました。

を行うっており、今回もクラスの間で助け合い、一丸となって検定試験に臨みました。2年1組のメンバーは、

- ・第1級普通計算部門 2人受験、2人合格
- ・第2級普通計算部門 29人受験、28人合格
- ・第3級普通計算部門 1人受験、1人合格

という結果を残しました。 ※珠算・電卓検定とは 「読み、書き」は義務教育の基本であり、またソロバンや電卓は、ビジネスの諸活動に必要な計算の基礎になる考え方や計算能力の向上を図ることができます。ソロバンでは計算技術が向上し、暗算能力も付き、電卓では複雑な計算も簡単にこなすことができます。ソロバンや電卓を利用し、

実務計算処理能力を判定するのが珠算・電卓検定試験です。 商業科担当の高橋先生(情比の検定試験への取り組みについて)

福島高校には素直な生徒がとて多く、掲げた目標に向かってひたむきに努力してくれました。上位級に挑戦し、放課後も残って検定の勉強をする熱心な生徒もいて、指導者としてもやりがいを感じます。

取得した資格は一生消えない自分の財産であり、自信となり、身につけたスキルは活動のチャンスを広げる手段になります。これからも彼らの成長を応援していきたいです。 今後とも、福島高校の魅力ある話題を広くしまよりに届けたいと思います。



投稿者
福島高校 生徒会長
みつと 前門充徒くん

11月にあったインターンシップにて、市役所の情報政策係の仕事を経験させていただきました。そのとき、広報で福島高校の活動を紹介してもらえると聞き、今回、さっそく活動紹介を投稿しました。これからも広報くしまを通じて、さまざまな活動をご紹介できるよう頑張りたいと思っています。

検定対策期間が短い中、一人ひとりが集中して検定試験に向け頑張りました。また、検定前には全員が合格できるようにペアを組んで直前学習

串間市唯一の高校である福島高校。今回は、福島高校の生徒から届けられた活動のお知らせをご紹介します。魅力ある福島高の取り組み